

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月11日更新

| | | | | | | | |
|---------|--|------------------|----------------|------|---|------|-------|
| 事務事業名 | | 工業用水道量水器購入及び取替事業 | | | <input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展 | | |
| 総合計画体系 | 政策 | 6 | 産業の健幸 | 所属部 | 水道局 | 課長名 | 大塚 勝己 |
| | 施策 | 25 | 企業誘致の促進と働く場の確保 | 所属課 | 水道課 | 担当者名 | 飽本 哲平 |
| | 業務分野 | 73 | 企業誘致の促進 | 所属班 | 水道班 | (内線) | 5244 |
| 予算科目 | 会計 | 款 | 項 | 目 | 事業連番 | 法令根拠 | 計量法 |
| 終了、開始年度 | <input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始 | | | 事業期間 | <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度) | | |

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

| | |
|---|---|
| 【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む) | ①新規工水申込事業者への量水器貸与②計量法で8年と定められている量水器の法定交換③不具合の発生(凍結により損壊したものやガラス面の曇りで検針が困難なもの等)した量水器の取替え等に備え、必要数の量水器の在庫を確保し調達管理する事業である。 水道量水器は、計量法で、適正な計量の実施を確保することを必要とされる特定計量器と定められ、計量法施行令第18条で有効期限が8年と定められているため、検定に適合した量水器を調達し、上記の新設貸与、法定交換及び不具合による取替えを行なうものである。 工業用水道事業は、菊陽町にまたがるセミコンテックパーク及び菊陽町の原水工業団地に工業用水を配水しており、令和4年度末現在7事業所に給水している。 平成24年度から料金徴収業務等を民間委託し、量水器法定交換作業及び取替通知の発送業務等も委託により実施している(水道料金決定収納事務)。また、量水器の在庫を確保し調達管理する事務は水道班で実施している。 |
| 【業務の流れ】 | ①量水器の調達事務(年間単価契約事務 → 1新規購入、2パーター(下取り)購入、3検定(改造)に分類。 ②量水器の在庫管理事務(水道申込者への貸与、法定交換による払出し、故障等による取替え→在庫管理し、必要量の個数を確保する。) |
| 【主な予算費目】 | (款)1.工業用水道事業費用(項)1.営業費用(目)3.総係費(節)委託料(年間単価契約分(検定(改造))) (款)1.資本的支出(項)1.建設改良費(目)1.営業設備費(節)備用品費(年間単価契約分(新規購入、パーター(下取り)購入)) |

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

今年度は法定交換が必要な量水器が4個あったため量水器の購入を行った。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)

平成24年度からの料金徴収業務等の民間委託に伴い、量水器の法定交換業務も民間に委託して実施する。新規申込者用、法定交換用及び取替え用の量水器(φ13~75mm)の年間単価契約事務【量水器調達事務】は、水道課で実施している。また、不具合の発生した量水器の取替え業務は、工業用水道配水施設維持管理事業で実施している。

③予算の主な増減の理由

予定されている量水器検定及び購入個数の増

成果指標

ア 適正でない量水器の数

(単位)

個

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

| 成果指標 | 単位 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 6年度 | 7年度 | 8年度 | 9年度 | 10年度 |
|----------|---------|--------|--------|----------|--------|----------|-----|-----|------|
| | | 実績(決算) | 実績(決算) | 目標(当初予算) | 実績(決算) | 目標(当初予算) | 予定 | 見込 | 見込 |
| ア | 個 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 | 国庫支出金 | 千円 | | | | | | | |
| | 都道府県支出金 | 千円 | | | | | | | |
| | 地方債 | 千円 | | | | | | | |
| | その他 | 千円 | | | 1,156 | 792 | | | |
| | 繰入金 | 千円 | | | | | | | |
| 一般財源 | 千円 | | | | | 50 | | | |
| (A) 事業費計 | 千円 | 0 | 0 | 1,156 | 792 | 50 | 0 | 0 | 0 |

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

量水器の法定交換業務を確実にしない、適正な量水器単価契約事務の執行及び在庫管理を徹底することで目標は達成できた。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)